



河北中学校だより

発行 平成27年
7月1日

(地域配布)

4月に校長として着任しました南方邦昭です。よろしくお願ひします。入学・進級と、新しい学年になってもうすぐ三ヶ月になろうとしています。

この間、中学校では身体測定に始まり、新体力テストや家庭訪問、中間テストがありました。さらに、3年生は、関東・河口湖・富士山方面への修学旅行、2年生と1年生は、USJおよび海遊館への校外学習と行事が続きましたが、無事に終えることができています。

例年ならば10月に実施していた校内陸上競技大会。本年度は、紀の国わかやま国体開催等もあり、6月16日に実施しました。天気は曇り時々雨、元気よく、それぞれの競技に頑張っていました。雨のため、午後の部は、翌日に延期。

一部ですが生徒の活動の様子を紹介します

修学旅行に行ってきました(3年生)



浅草浅草寺～仲店界隈



旅行3日目の朝、河口湖より見えた富士山。例年より山頂付近の積雪は少ないそうです。

ディズニーランドにて



校外学習に行ってきました(1年生&2年生)

陸上競技大会のヨマ



みんな
全力で
頑張った



2年生は
USJに
行って
きました



1年生は
海遊館に行ってきました



それぞれに大きな思い出や経験を積んでくれたと思います!

部活動等のがんばりを紹介します。(春季大会)

男子バレーボール部 市選手権大会 第2位 県大会出場
 男子ソフトテニス部 市春季選手権大会 団体第3位
 1ペアが入賞し、県大会出場



今年から始まりました、「少年メッセージ2015 和歌山市発表大会」
 河北中学校2年生 2人入賞・参加しました。
 当日参加者17名は、1291名の応募者の中から選ばれました。

(以下の文は河北中学校育友会新聞より抜粋)

「初心忘るべからず」という言葉。

一度は聞いたことのある言葉・格言だと思います。ですが、約六百年前、能を大成した世阿弥の言葉であることを知っている人は少ないかもしれません。

世阿弥が言う「初心」は最初の志に限られていません。世阿弥は、人生の中にいくつもの初心があると述べています。

若いときの初心、人生の時事の初心、そして老後の初心。それらを忘れてはならないと述べています。

能の舞台に最初に立ったときは、まだ年も十分でなくて上手に出来るはずはない。うまくいけば是、うまくいかなければ非、うまくいっても、うまくいかなくても、一所懸命な気持ちを忘れてはならぬことを「是非の初心忘るべからず」と言われています。

また、うまくいったとしてもそこで満足してしまえば、芸もそこで止まってしまふ。まさにこのときが「初心」であり、「初心」に終わりはないというのです。

一年生の皆さんは、今、まさに初心の時です。

二年生の皆さん、少しなれてきましたが、

一所懸命さを忘れていませんか。

三年生の皆さん、本当に大事な一年間です。

日々 大切にすごして下さい。

「初心忘るべからず」

言うのはたやすいけれど、実行することは難しい言葉です。しかしながら、志を持って、一所懸命に取り組む姿勢は本当に尊いものです。

地域の皆様、保護者の皆様には、今後とも、中学校の教育活動に対し、ご理解・ご協力を賜りますようお願い致します。

7月の主な予定



1	1学期末テスト (6/29から3日間)
11	市中体連夏季大会
12	スタート 競技種目によって、 7/11より大会が始まります
13	夏期休業前の4日間
14	個人懇談会です。
15	授業は午前中です。
16	
17	1学期終業
18	市中体連夏季大会
19	
20	
25	県中体連夏季大会 本年度は、主に 那賀・伊都地方で 行われます。
30	
予定ですので 変更の場合あります	



8月の登校日は

8月 3日(月)

8月 21日(金)

の2日間です。

